



## 無病息災、家内安全 を祈って

道祖神祭(7月6日)

雪沢地区新沢町内で、鹿嶋大明神祭・道祖神祭が行われました。これは、集落の出入り口にそれぞれ祀っている男女一対の「道祖神」2組を引き連れ集落内を練り歩くもので、約450年前から続いていると言われている伝統の行事です。集落内には太鼓の音が響きわたり、無病息災、家内安全を祈願しました。



## 子供たちの大名行列が川を渡りました

早口小の徒渡り(7月10日)

早口小学校では羽州街道の学習にちなみ、恒例の徒渡りの行事を行いました。徒渡りは、江戸時代に参勤交代で津軽藩の大名行列が羽州街道を通り早口川を渡った史実を再現するもので、平成5年から始まり、今では地域を挙げての行事になっています。13年目の今年は、早口小学校創立130周年記念と銘打ち、全校児童130人に関係者40人を加えた行列をPTAや地域住民260人がサポート。前日からの雨で開催が危ぶまれましたが、予定時間には雨が止んだため行列がスタートしました。参加者はそれぞれ、大名のほか、雲助、足軽、飛脚などの凝った衣装を身にまとい、歓声を上げながら川を渡りました。橋の無かった時代は大変だったんですね。



## 金魚すくいに大喜び

矢立地区夕涼み会(7月16日)

矢立保育所敷地内で、児童や保護者など約500人を迎え夕涼み会が開かれました。焼きそばやアイスクリーム、金魚すくいなどの露店に、子供たちは大喜び。クライマックスの花火の打ち上げには、地元の方々も多数訪れ、一瞬の輝きを楽しみました。



## 楽しいゲームがたくさんありました

秋田県レクリエーション大会 in ODATE(7月10日)

秋田県レクリエーション大会が大館樹海ドームを会場に開催されました。大館市レクリエーション協会30周年を記念して開催された今大会には500人以上が参加。ユニカールやスポーツ吹き矢、スポーツチャンバラなど数多くのゲームがありました。参加者は、楽しくゲームに親しみました。

